

時代をつなぐ。世界をむすぶ。

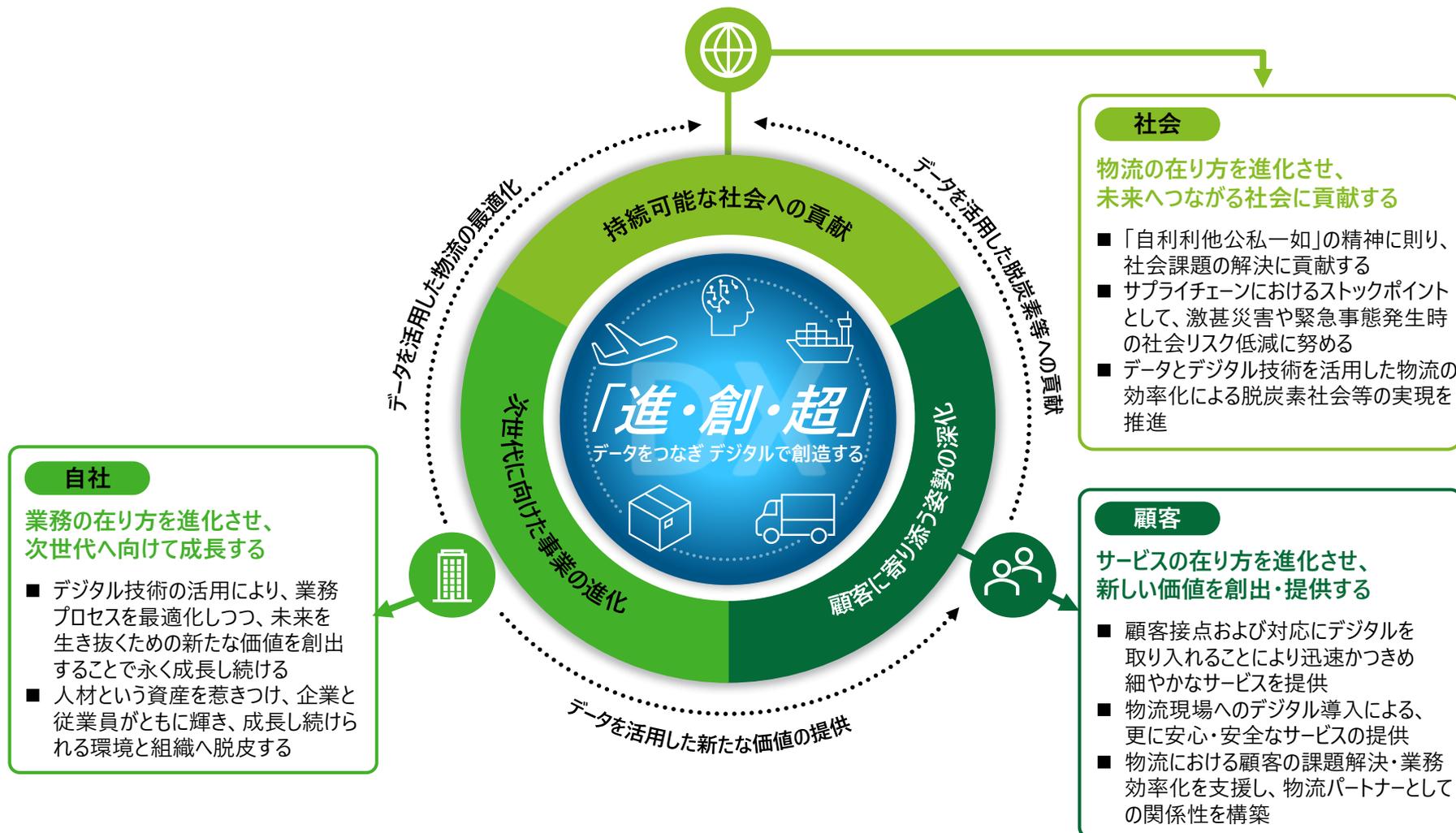


# 住友倉庫 DX戦略

2024年11月7日

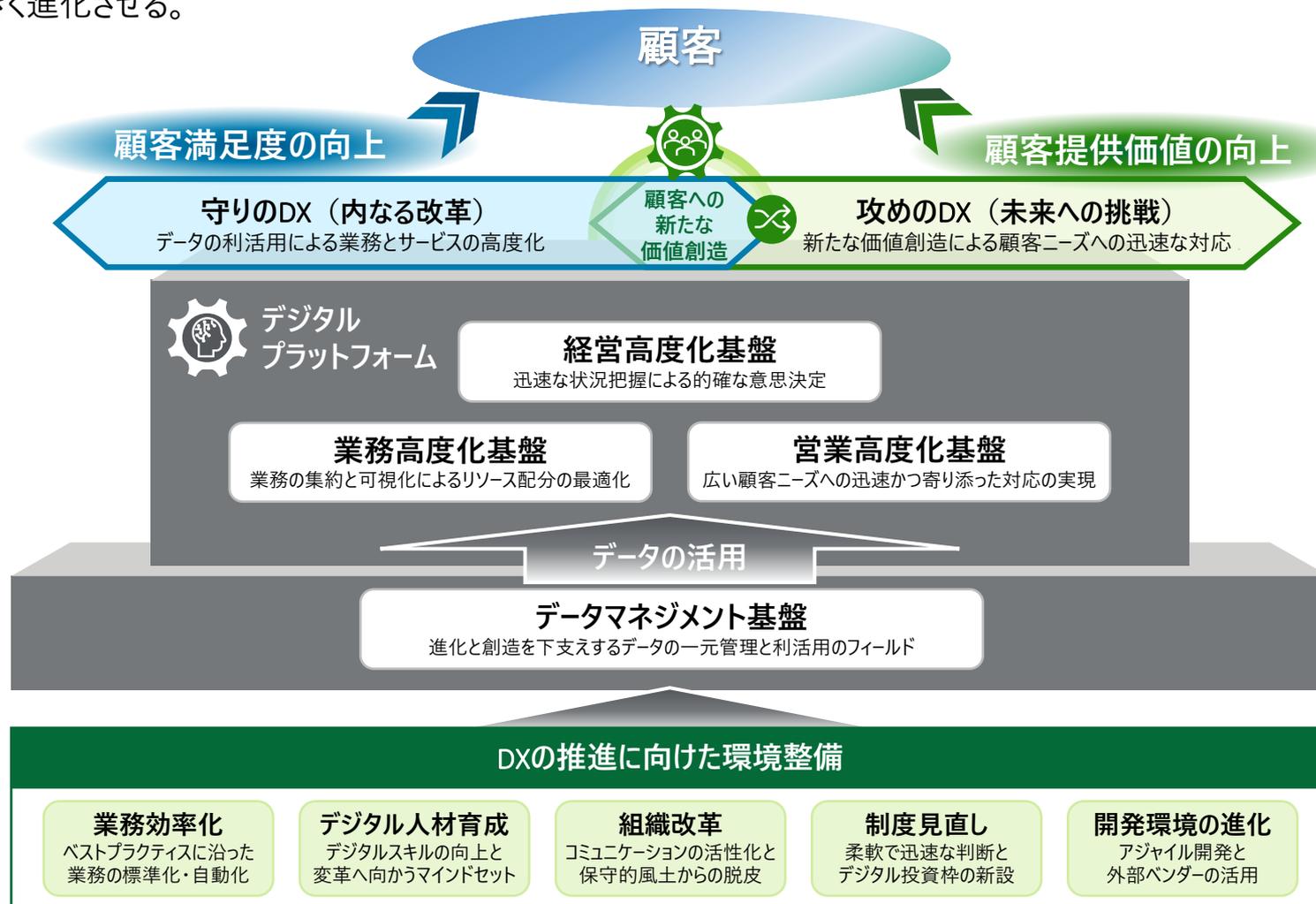
# (1) DXビジョン

当社はデータとデジタル技術の活用により、物流サービスの在り方を「進化」させ社会・顧客・自社に向けて新たな価値を「創造」し、既存物流サービスの概念を「超越」することを目指す。



## (2) DXの基本方針

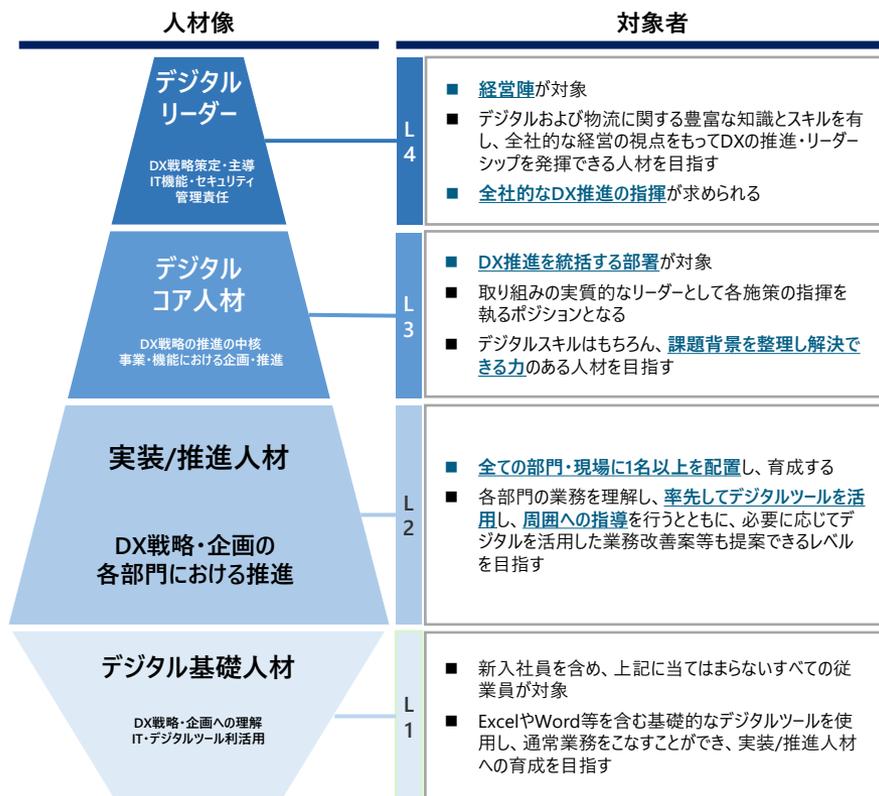
DXビジョンの達成に向けた具体的な戦略として、現在の事業・業務の高度化・効率化を目指す「守りのDX」と、新たな価値を創造する「攻めのDX」を策定する。デジタルプラットフォームの構築と並行してDXを進めるための環境整備も進め、業務の在り方を大きく進化させる。



### (3) デジタル人材育成

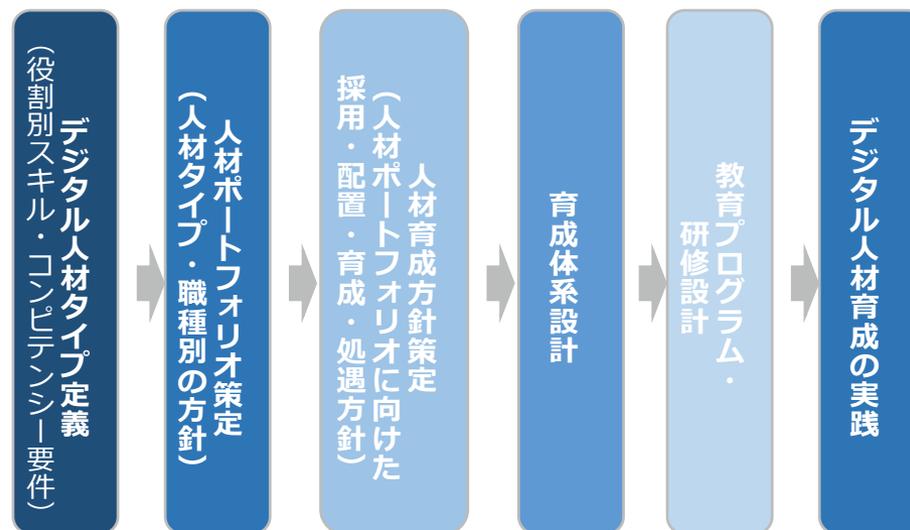
企業・組織におけるデジタル人材育成は、全従業員の意識・行動変革とデジタルコア候補となり得る人材の発掘・育成を行います。

#### デジタル人材の育成計画



「実装/推進・人材」の層を厚くし、各部門がAIやデジタルの活用に関して自走できる環境を構築する。

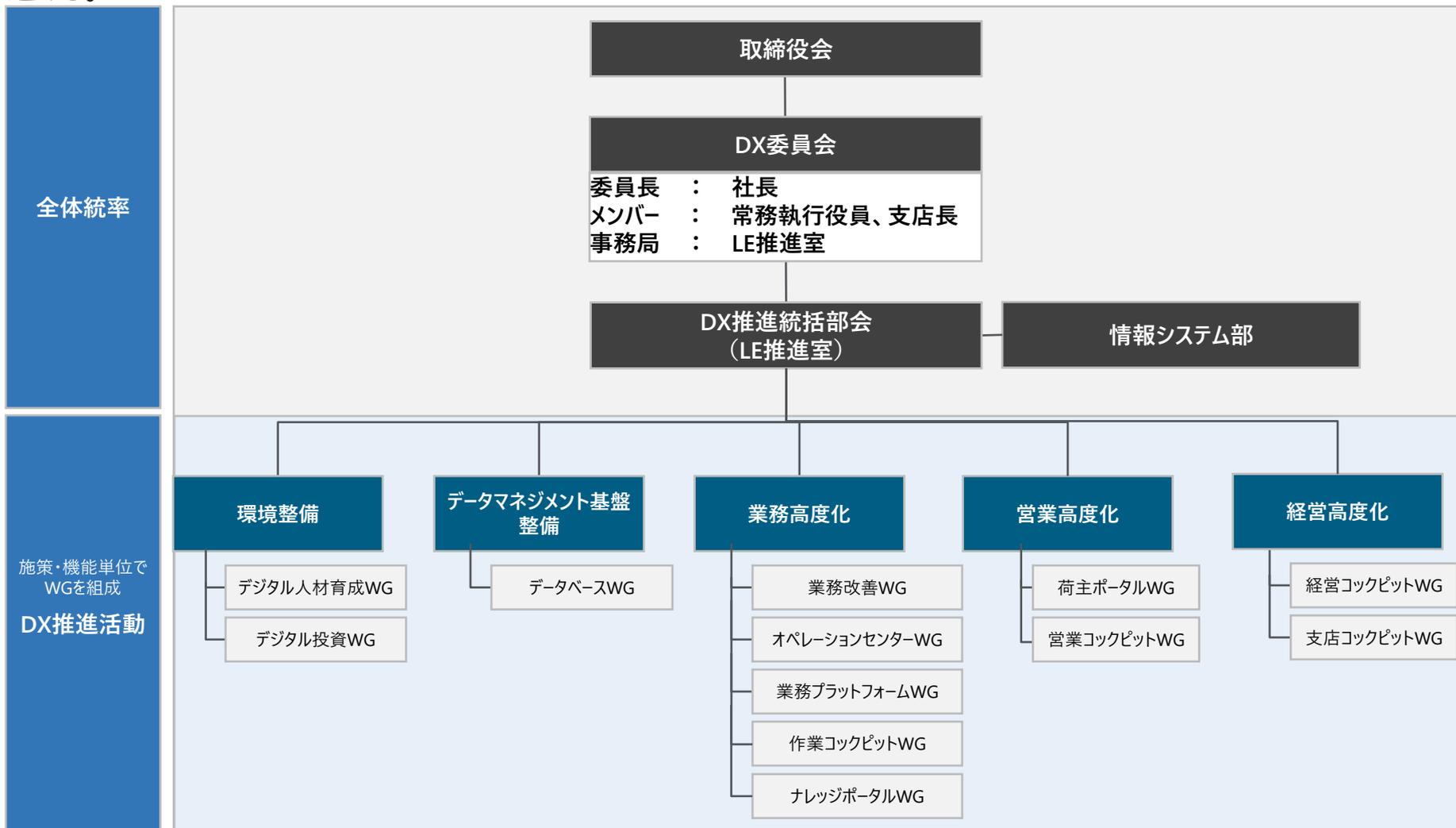
#### デジタル人材の育成プロセス



人材に求めるスキルの定義に基づき、デジタル人材のレベル別に必要な人材と育成プランを設定し、外部人材の活用も視野に人材育成方針と人材育成の管理体制を策定する。

## (4) DX推進体制

DXの推進に当たっては、テーマごとに主体となって進める部門横断型のワーキンググループ（以下、WG）を組成し、施策・機能単位でスピード感を持って検討・推進しつつ、DX推進統括部会が全体のバランスを取ってデジタルプラットフォームの構築を進める。



## (5) ロードマップ策定方針と評価指標

DX戦略の実行に際しては全体を3分割し2年を1フェーズとして、変革、進化、創造の順に取り組みを進め、2030年度時点での新たな価値の創造を目指します。

2024 2026 2028 2030

第1期

第2期

第3期

DX1.0

変革フェーズ

DX推進の基盤となる  
データ・業務・人材・制度・組織  
5つの領域の在り方を変革

DX2.0

進化フェーズ

経営・顧客接点・現場作業  
および物流サービスの  
データ利活用による進化

DX3.0

創造フェーズ

サプライチェーン全体の高付加価値化や  
社会課題解決に資する  
新たな価値の創造

攻めのDX 新たな価値創造による顧客ニーズへの迅速な対応

守りのDX データの利活用による業務とサービスの高度化

DXを推進する  
環境の確立

業務と提供サービスの  
高度化

新たな  
価値創造

ロードマップ策定方針

到達点

DX戦略  
DX1.0の  
ゴール

DX推進の社内環境の確立及び  
守りのDXにおける成果を創出し、  
DX2.0へのスムーズな移行を実現

DX戦略  
DX2.0の  
ゴール

守りのDXの継続及び攻めの  
DXにおける成果を創出し、  
高い顧客満足度を達成

DX戦略  
DX3.0の  
ゴール

業界内での先進的な  
サービス・ビジネスの提供による  
リーディングカンパニーとしての  
ブランドイメージの確立